

# てくてく通信No.79

発行日 2021年 3月 4日

発行 福岡県ウォーキング協議会

ホームページ : <https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/walk/>

連絡先

新日本スポーツ連盟福岡県連盟事務所

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和 1-3-11

TEL・FAX 092-934-0853

e-mail : merci8@tb4.so-net.ne.jp

新日本スポーツ連盟福岡県連盟北九州事務所

〒806-0013 北九州市八幡西区清納 1-1-10

TEL・FAX 093-662-9278

e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp

## 2月例会 「 久留米のまちと梅見 」

### 自分の意志を貫き通した青木繁の短い生涯に感動

中山 昇



2月例会は、28日(日)にJR久留米駅に10時15分に集合、「久留米のまちと梅見」ウォークでした。コロナ禍中ではありますが、好天に恵まれ、14名の参加者で盛況でした。

久留米と聞いて思い浮かべるのは、日本酒、絋、豚骨ラーメン発祥の地ぐらいで、他に何かあるのだろうと興味を持って参加しました。

歴史的には、久留米藩21万石を有馬家が藩主として統治した町です。諸々の梅が咲き誇っていた梅林寺。今も残る久留米城址の高くて見事な石垣や内堀などは、守りに強い築

城を目指したのであろうと思われました。

また文化面では、美術界に明治の同時期に二人の天才画家を輩出したのには驚きました。坂本繁二郎と青木繁です。

青木繁旧居では、保存会の荒木氏から彼の生涯、家族関係、展示されている作品を詳細に説明して戴き、大変感激しました。

【編集部より】

「えっ、素通りなん?」「今日はウォーキングだよ。がまん」という声も聞こえてきました。寺町の通りには桜の花が咲き誇っている寺もあり、順光寺には青木繁の墓もありました。

見られなかった場所は、日を改めてひとりで、または、友達・家族で訪れるのもよいかもかもしれませんね。



青木繁作「海の幸」

青木繁の短い一生は、3期にわかれるとのこと。

1期は、生まれてから19歳で東京に行くまで。

2期は、東京での生活、子どもも産まれて絵も売れ始めた頃。

3期は、父親の死亡で久留米に帰ってから28歳で肺結核でなくなるまで。

父死亡後は、金なし、家無し、母親は実家に弟・妹と帰り、東京にも帰れず、苦しい生活を強いられたとのこと。

息子は福田欄童。

## 3月例会「筑豊の山歩き」案内

「筑豊」という名称は、またがる地域の旧国名である筑前と豊前の頭文字をとったもので、明治時代以降、石炭資源を背景に新しく生まれた地域区分であり、石炭業界団体の名称に由来する。

筑豊の中核都市に成長した飯塚市・直方市・田川市の3都市を筑豊三都と呼びます。全ての自治体の人口が減少に転じていますが、緑豊かです。

そろそろ桜の咲く季節、金毘羅山の桜はきれいとのこと。

「炭坑節」は誰もが踊れる盆踊り定番曲。さあ、春の筑豊を歩こう！！

1. 日程：3月28日（日）
2. 集合場所：JR 桂川駅南口 集合時間 10時15分
3. コース：桂川駅 → 豆田天満宮（天神山古墳の敷地内にあります） → 筑前竹槍一揆の門 → 道の駅うすい（買い物できます） → 金毘羅山（標高123M、） → 善照寺 → 寒北斗酒造（日曜定休） → 福円寺 → 麟翁寺 → 光円寺 → 大隈町バス停 → JR 新飯塚駅（約12キロ弱、3～4時間）  
※バスを利用して、てくてくゆっくり歩くコースを作成します。
4. 参加費：会員300円、一般500円（保険料含む）
5. 交通：①小倉発 博多行  
小倉(8:52)→黒崎(9:07)→折尾(9:18)  
→桂川(10:11)  
②博多発 直方行  
博多(9:28)→桂川(10:03)
6. 昼食：弁当を願います。「道の駅うすい」で買えます。昼食は金毘羅山で摂る予定。食べやすいものを。



◎別途バス代が必要です。430円くらい

◎産直販売所「馬古屏」に立ち寄る場合は、途中下車となります（時間調整で歩く選択肢もあります）

3月例会申し込み 締め切り3月25日（木）

氏名		性別	男・女	年齢	
住所	〒				
連絡先及び緊急連絡先	TEL ( )	—	携帯☎		
	FAX ( )	—	e-mail		
備考					